

救急部・救命救急センターコース

◇ 研修目標

当院は、昭和56年より救命救急センターを併設し、中核神経疾患並びに循環器疾患を中心として県内の三次救急医療を担ってきた。平成12年からは救急部を新設して救急専従医を配置し、診療各科の専門医と協力連携して一次から三次までのすべての救急疾患に対応している。平成26年度の救急患者総数は11,847人、救急車搬送件数は3,514件であり、ともに増加傾向にある。

救急外来並びに救命救急センターでの研修を通して、総合診療能力並びに救急対応能力を身につけた医師を育成することを目標とする。

◇ 研修プログラム

【1年次】

救急外来における救急患者初期対応並びに時間外診療を行うとともに、ICU・救命救急センター・一般病棟において、熱傷・多発外傷・薬物中毒・心肺停止蘇生後などの入院患者の主治医となって診療を行う。

【2・3年次】

上記以外に、希望によって専門各科の研修を行う。

◇ 専門医資格の取得

当院は、日本救急医学会専門医指定施設であり、日本救急医学会入会5年次の専門医取得を目指す。